

● しがぎんとピックス ●

ニゴロブナ・ワタカ放流事業へ寄贈

琵琶湖の環境と生態系保全を目指す「ニゴロブナ・ワタカ放流事業」の一環として平成23年3月、ニゴロブナ3万匹とワタカ3万匹を琵琶湖へ放流しました。

当行が取り扱う環境対応型金融商品「カーボンニュートラルローン 未来よし」のご利用実績をもとに、お取引先の温室効果ガス削減量を金額に換算、相当分を同事業に寄贈するもので、平成22年は放流費用として170万円を寄贈しました。



贈呈式(平成22年7月20日)では、大道頭取(左)から滋賀県水産振興協会田口理事長へ目録が渡されました



琵琶湖の固有種で絶滅の恐れのある「ニゴロブナ」

「COP10 生物多様性交流フェア」へ出展

愛知県名古屋市で開催された「生物多様性交流フェア」(平成22年10月11日～29日)期間中の7日間、ブースを出展しました。

同フェアは、「COP10(生物多様性条約第10回締約国会議)」にあわせて開催されたものです。当行は「お金の流れで地球環境を守る」をテーマに出展。環境金融や環境ボランティアを通じた生物多様性保全の取り組みをパネル展示し、多くの皆さんに紹介しました。



ブースは多くの来場者でにぎわいました

ドラマ「江」の脚本家・田淵久美子さんが講演

第39回「しがぎんプレジデント倶楽部セミナー」を平成22年12月1日、長浜市内で開催しました。湖国を舞台とする平成23年NHK大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」の脚本を担当する田淵久美子さんが、「戦国を強く生きた女性たち 江～姫たちの戦国～」をテーマに講演、江姫たちの人生や価値観、大河ドラマ制作にまつわるエピソードなどを紹介されました。



田淵さんの講演に会場内は満席

「環境と金融」シンポジウムを開催

「環境と金融」シンポジウムを平成22年12月11日、NPO法人環境経営学会とともに東京ビックサイトで開催しました。

開催中の環境展示会「エコプロダクツ2010」の協賛イベントとして開催したもので、UNEP・金融イニシアティブ特別顧問の末吉竹二郎氏が「日本の環境金融は進んでいるか」をテーマに基調講演。その後、「環境と金融」の推進を目指して、大道頭取や有識者によるパネルディスカッションが行われました。



パネルディスカッションでは活発な議論を展開

地域共感イベント、「しがぎんレイクスターズ・デー」を開催

プロバスケットチーム「滋賀レイクスターズ」で活躍中の選手たちを招いてトークショーとサイン会を平成23年1月22日、草津・南草津パーソナル出張所で開催しました。

当日は、選手のトークショーやユニフォームの展示のほか、「しがぎん」限定グッズのプレゼントも行われ、ご来場の皆さんに同パーソナル出張所に親しんでいただく機会となりました。



試合では見られない、なごやかな表情の選手との交流で会場内はにぎやかに

個人投資家向け「会社説明会」を開催

個人投資家の皆さまに当行の経営内容を分かりやすくお伝えする「会社説明会」を平成23年3月4、10日両日、彦根会場と京都会場で開催しました。同説明会では、大道頭取が当行の経営戦略や進捗の様子、経営状況などについて説明、当行への理解を深めていただきました。

今後も同説明会の開催やホームページなどを通じて積極的な情報開示を行ってまいります。



大道頭取の説明に熱心に耳を傾ける参加された皆さん(京都会場)

テレビCMが第14回環境コミュニケーション大賞で優秀賞を受賞

当行のテレビCM「陶芸家・中野巨」篇が「第14回環境コミュニケーション大賞(主催：環境省ほか)」で優秀賞を受賞しました。

テレビCMでは、中野さんの「この土地でしかできないものが生まれる」の言葉と子供たちのいきいきとした表情とともに、「滋賀ならではの自然、琵琶湖の素晴らしさを“未来”に伝え残していく」とのメッセージを発信。当行の環境金融、環境経営に取り組む思いをお伝えしています。



当行ホームページでご覧いただけます

子育て支援を積極的に推進

「子育て支援に積極的に取り組む企業」として平成23年5月24日、滋賀労働局長より認定を受けました。子どもたちが健やかに生まれ育つ環境を、と当行は「次世代育成支援対策推進法」に基づき第二期行動計画(期間:平成20年度～22年度)を策定、すべての目標を達成し、今回の認定となりました。

第三期行動計画(期間:平成23年度～平成25年度)では、各種制度を有効に活用できるよう促進するなど“積極的な周知”と“制度を利用しやすい環境づくり”に取り組めます。



齊藤滋賀労働局長(左)より認定通知書が渡されました

